

リーディングDXスクール事業【実践事例】

平塚市立金目中学校（神奈川県）

<教育利用> ① AIを活用した深い学びの模索

教員が生成AIの弱点・長所を知り
特性を生かした授業を組み立てる

生徒が生成AIへの指示を考え
文、音楽、絵を生成

生成物を元に考察
→ いつもと逆のアプローチで
生徒の思考を深める

国語

【授業】「構成や描写を工夫して書こう」
AIに人間の心に響く「名文」を書かせることはできるか。

【活動】AIに初稿を作文させる。それを基に推敲して発表。ChatGPT使用

【教員より】どの班の文章も、短時間で綺麗に仕上がりました。しかし体験に基づく感性を伴わないので、結果的には「それっぽい」が大量生産されました。やはり最後は人。それが学べた授業でした。

社会

【授業】歴史「島原・天草一揆について」

【活動】島原・天草一揆において、幕府の味方についてAIを活用しながら考える。ChatGPT使用

【教員より】ChatGPTを使用してヒントを得る班、使用せずに自力で答えを導き出した班、ChatGPTに嘘をつかれてしまった班など、それぞれ様々な活用を通して学習したことで、最終的には自分達の「考え」を表現することが大抵だと気づくことができました。

数学

【授業】「確率の問題を作ろう」
AIに問題を作成してもらい、4択問題を作成しKahoot!でそれぞれの問題を解く。

【活動】AIに確率の問題を作らせる。正答が合っているか確認する。ChatGPT使用

【教員より】ChatGPTを使うことにより問題作成を簡単にでき、AIの解答が正しいのかも含め考えることができた。また、最後にそれぞれ作成した問題を解くことによって共有することもできた。

理科

【授業】気象のしくみと天気の変化

【活動】大気圧で起こる現象を説明する文章を考えさせる。グループで正誤の確認・発表をする。ChatGPT使用

【教員より】「分かっているが上手に文をつくれないう」という生徒にとって、ChatGPTは大きな手助けになりました。また、生成された文章の正誤が判断できるように、しっかりと知識を定着させる必要性を感じました。

音楽

【授業】生成AIを使って作曲しよう

【活動】①CREEVO使用 自作の俳句を歌詞として、コードや曲調等を指示して作曲。
②Suno使用 ChatGPTにテーマを指示して作った歌詞に、ジャンル等を指示して作曲。

【教員より】手軽に作曲体験ができ生徒も喜ぶが、曲の構成など「何を学ばせたいか」を教員がしっかり意識する必要性を感じました。

美術

【授業】「詩のイメージを表現する」国語の教科書の詩の情景を言葉（文）で表現し、AIに画像を生成させる。Canva使用

【教員より】普段表現が苦手な生徒も試行錯誤を楽しんでいました。様々な選択肢から何を選ぶかというところに、個性やセンスが現れてくるようです。



AIで生成した詩「未確認飛行物体」のイメージ

技術

【授業】安全に生成AIを利用するための情報モラル

【活動】ChatGPTに相談するデモンストレーション。その後、生徒に相談させ、良し悪しをディスカッション。ChatGPT使用

【教員より】生成AIから得られる情報の信頼性や偏り、個人情報保護などの重要な点についてもディスカッションするなど、様々なアプローチを通して、安全に利用するための情報モラルについて深く考える機会を得ました。

家庭

【授業】持続可能な衣生活をAIと共に考えよう

【活動】持続可能なファッションについてグループで生成AIを活用しながら考え、スライドにまとめる。ChatGPT、Canva使用

【教員より】知識を取り入れた持続可能なファッションの表現において、画像生成は役立ちました。



AIで生成した啓発ポスター

英語

【授業】ていねいをお願いする表現「Could you~?」がどんな場面で使われるか考えよう！

【活動】ChatGPTを使用してグループ内で話し合い、全体で発表する。ChatGPT使用

【教員より】教科書には載らないような表現や答え方が出ました。具体的な使用場面のバリエーションが増えました。

